

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和7年1月28日(2025.1.28)

【公開番号】特開2023-145581(P2023-145581A)

【公開日】令和5年10月11日(2023.10.11)

【年通号数】公開公報(特許)2023-191

【出願番号】特願2023-119735(P2023-119735)

【国際特許分類】

A 6 1 K 38/12(2006.01)

10

A 6 1 P 1/04(2006.01)

A 6 1 P 17/06(2006.01)

A 6 1 P 19/02(2006.01)

A 6 1 P 29/00(2006.01)

A 6 1 P 43/00(2006.01)

A 6 1 K 9/20(2006.01)

A 6 1 K 9/48(2006.01)

A 6 1 K 9/32(2006.01)

A 6 1 K 9/58(2006.01)

A 6 1 K 47/32(2006.01)

20

A 6 1 K 47/38(2006.01)

A 6 1 K 47/36(2006.01)

A 6 1 K 47/26(2006.01)

A 6 1 K 47/10(2017.01)

A 6 1 K 47/12(2006.01)

A 6 1 K 47/18(2017.01)

A 6 1 K 47/14(2017.01)

A 6 1 K 47/04(2006.01)

A 6 1 K 47/34(2017.01)

C 0 7 K 7/08(2006.01)

30

C 1 2 N 15/11(2006.01)

【F I】

A 6 1 K 38/12 Z N A

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 29/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/48

40

A 6 1 K 9/32

A 6 1 K 9/58

A 6 1 K 47/32

A 6 1 K 47/38

A 6 1 K 47/36

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/10

A 6 1 K 47/12

A 6 1 K 47/18

A 6 1 K 47/14

50

A 6 1 K 47/04

A 6 1 K 47/34

C 0 7 K 7/08

C 1 2 N 15/11

Z

【手続補正書】

【提出日】令和7年1月17日(2025.1.17)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

10

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

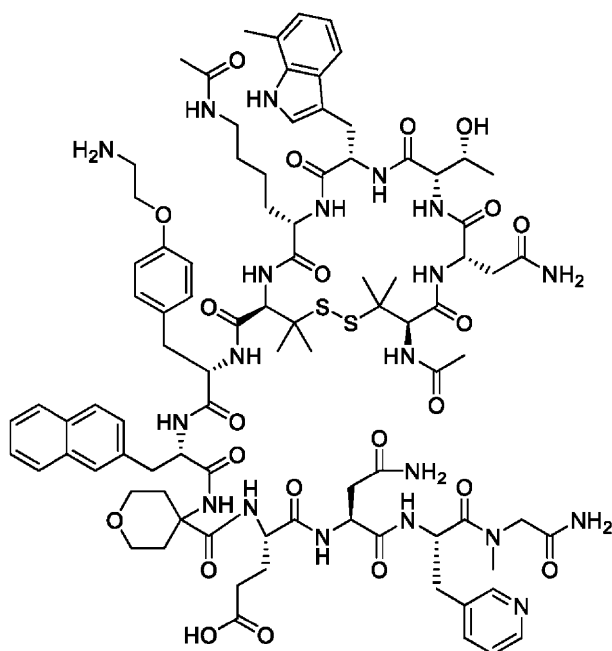
医薬組成物であって、約1mg～約1000mgの量の配列番号1のペプチド又はその医薬的に許容される塩若しくは溶媒和物形態と、1つ又は2つ以上の医薬的に許容される賦形剤と、を含む、医薬組成物。

【請求項2】

20

配列番号1の前記ペプチド又はその医薬的に許容される塩若しくは溶媒和物形態が、以下の化学構造を有する、請求項1に記載の医薬組成物であって、

【化1】



30

配列番号1の前記ペプチド又はその医薬的に許容される塩若しくは溶媒和物形態が医薬的に許容される塩の形態である、医薬組成物。

【請求項3】

配列番号1の前記ペプチド又はその医薬的に許容される塩若しくは溶媒和物形態の量が、約10mg～約300mgである、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項4】

前記組成物が、充填剤、結合剤、及び崩壊剤を含む、請求項1に記載の医薬組成物。

【請求項5】

前記充填剤が、微結晶性セルロースである、請求項4に記載の医薬組成物。

50

【請求項 6】

前記微結晶性セルロースが、ケイ化微結晶性セルロースである、請求項 5 に記載の医薬組成物。

【請求項 7】

前記組成物が、アルファセルロース、ベータセルロース、ガンマセルロース、デンプン、化工デンプン、ソルビトール、マンニトール、ラクトース、デキストロース、スクロース、ニリン酸カルシウム、三リン酸カルシウム、又は炭酸カルシウムのうちの 1 つ又は 2 つ以上を更に含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

【請求項 8】

前記組成物が、吸収促進剤を更に含む、請求項 1 に記載の医薬組成物。

10

【請求項 9】

前記崩壊剤が、寒天、アルギン酸、炭酸カルシウム、微結晶性セルロース、クロスカルメロースナトリウム、クロスポビドン、ポラクリリンカリウム、デンプングリコール酸ナトリウム、ジャガイモ若しくはタピオカデンプン、他のデンプン、アルファ化デンプン、粘土、他のアルギン、他のセルロース、ガム、及び低置換ヒドロキシプロピルセルロースの一つ以上から選択される、請求項 4 に記載の医薬組成物。

【請求項 10】

前記組成物が、潤滑剤を更に含む、請求項 7 に記載の医薬組成物。

【請求項 11】

対象における炎症性疾患を治療するための、請求項 1 に記載の医薬組成物。

20

【請求項 12】

前記炎症性疾患が、炎症性腸疾患（IBD）、クローン病、潰瘍性大腸炎、乾癬、又は乾癬性関節炎である、請求項 11 に記載の医薬組成物。

【請求項 13】

前記炎症性疾患が、炎症性腸疾患（IBD）である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 14】

前記炎症性疾患が、クローン病である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 15】

前記炎症性疾患が、潰瘍性大腸炎である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

【請求項 16】

前記炎症性疾患が、乾癬である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

30

【請求項 17】

前記炎症性疾患が、乾癬性関節炎である、請求項 12 に記載の医薬組成物。

40

50